

2022年度 新聞記事等一覧 (7月分)

No.	掲載年月日	媒体名	記事(番組)表題	記事(番組)概要	記事(番組)関係者等
1	7月1日	むさしのFM	ラジオ 「発信！わがまち・武蔵野人」	井の頭池の自然再生、とくに水草の保全について電話によるインタビュー形式にて出演する。	グローバル教育院 片桐浩司 講師
2	7月1日	Chem-Station	WEB イミンアニオン型Smiles転位によるオルトヒドロキシフェニルケチミン合成法の開発	第394回のスポッライトリサーチへ、東京農工大学 大学院工学府 応用化学専攻 森研究室の神野 峻輝(じんの しゅんき)さんのインタビューが掲載される。	工学府 神野峻輝 さん
3	7月1日	m3.com	WEB 【寄稿】COPDガイドライン2022は誰のため？ 何のため？	COPDガイドライン2022についての寄稿が紹介される。	工学部 北岡裕子 客員教授
4	7月1日	Amazon Web Services	WEB 競争的研究資金を獲得した研究者がどのようにクラウドを活用しているか	東京農工大学 大学院工学府 生体信号情報学研究室の田中聡久教授、松井亮祐 産学官連携研究員の、科学技術振興機構(JST)の資金提供プログラム(CREST)で採択された「脳波の機械判読によるてんかん診断・治療支援 AIの構築」の研究課題にてAWSをどのように活用したかについてのインタビューが掲載される。	工学府 田中聡久 教授 松井亮祐 産学官連携研究員
5	7月1日	肉牛ジャーナル	雑誌 生きたまま染色体を診た受精卵から健康な子牛を産ませることに成功	東京農工大学、近畿大学、扶桑薬品工業、農研機構の研究グループが細胞を生きたまま連続観察する技術により、染色体分配の様子を捉えた体外受精卵から、健康な講師を産ませることに成功したと紹介される。	農学研究院 杉村智史 准教授
6	7月3日	スポニチアネックス	WEB 国枝師 史上15人目のJRA通算1000勝達成！ 足かけ33年、福島で見届け「感謝」	史上15人目のJRA通算1000勝達成した国枝氏の経歴として東京農工大学卒業と記載される。	卒業生 国枝栄 さん
7	7月3日	netkeiba.com	WEB 【国枝栄調教師】1000勝を達成した名伯楽、次なる目標へ「ダービーを勝っていないのではしょうがない」	史上15人目のJRA通算1000勝達成した国枝氏の経歴として東京農工大学卒業と記載される。	卒業生 国枝栄 さん
8	7月4日	日刊工業新聞	新聞 簡単にナノミスト化 浸透化粧品・薬剤向け 東京農工大が新手法	東京農工大学大学院の吉野大輔准教授、渡辺良輔大学院生らは、液体を大気圧プラズマに通すだけで簡単にナノミストにする手法を開発したと紹介される。	工学府 工学府 渡辺良輔 さん 吉野大輔 准教授
9	7月4日	アサ芸プラス	WEB ウチの猫がガンになりました(2)2センチのシコリが肺に転移！そして大病院で内視鏡検査を…	内視鏡検査、CTやMRIなどの検査機がある動物病院として府中の東京農工大が紹介される。	
10	7月4日	文教.com	WEB 【科学技術館】海野和男昆虫写真展を開催 夏休み企画展	海野和男氏の経歴として東京農工大学で昆虫学を学んだことが紹介される。	卒業生 海野和男 さん
11	7月4日	FoodTechHub	WEB 日本の飯がいがい結果。超加速している「誰も肌えさせない」昆虫が支える世界に迫る	昆虫食のムーブメントプロジェクトに参加している東京農工大学の鈴木文詞先生のインタビューが掲載される。	農学研究院 鈴木文詞 准教授
12	7月5日	日経BizGate	WEB 日経SDGsフェス 革新生む技術・人材「知」の先駆者が貢献を 大学SDGsカンファレンス 基調講演・講演	講演「地球に要する事業を研究」と題した講演内容の要約が紹介される。	千葉一裕 学長
13	7月5日	スポーツ報知	WEB 【七夕賞】「1000勝トレーナー」国枝調教師、今週は現役最多103勝の福島にアンティンペイト送り込む	国枝氏の経歴として東京農工大学卒業と記載される。	卒業生 国枝栄 さん
14	7月5日	マイナビニュース	WEB ペットボトルの原料であるポリエステルを完全分解する触媒反応、農工大が開発	東京農工大学(農工大)は7月1日、繊維、食器類、ペットボトル、自動車部品、農業用資材などの原材料として世界中で大量に利用されており、自然に分解しないために大きな社会問題となっているポリエステルを単量体に完全分解する触媒反応を開発したことを発表すると紹介される。	工学府 工学府 安倍亮汰 さん 小峰伸之 助教 平野雅文 教授
15	7月6日	日刊工業新聞	新聞 ポリエステルモノマー 東京農工大 酸・アルカリ使わず分解	東京農工大学の安倍亮汰大学院生と、小峰伸之助教、平野雅文教授らは、酸やアルカリを使わずにポリエステルをモノマーに分解する触媒反応を開発したと紹介される。	工学府 工学府 安倍亮汰 さん 小峰伸之 助教 平野雅文 教授
16	7月6日	河北新報	WEB ＜Eバーソン＞地ビール・ペアレ醸造所 高田洋一社長	高田洋一さんの経歴として東京農工大学卒業と記載される。	卒業生 高田洋一 さん
17	7月6日	MIT Technology Review	WEB 持続可能エネルギー ポリエステルを完全分解する触媒反応を開発＝東京農工大など	東京農工大学と東京立大学の共同研究チームは、ポリエステルを原料の単量体に完全分解する触媒反応を開発したと紹介される。	工学府 工学府 安倍亮汰 さん 小峰伸之 助教 平野雅文 教授
18	7月6日	fabcross for エンジニア	WEB ポリエステルを単量体に戻す触媒反応を開発——廃プラスチック問題の解決に寄与 農工大と都立大	東京農工大学は2022年7月1日、同大学大学院工学府応用化学専攻、同大学院工学府応用化学部門および東京立大学大学院理学研究科の研究グループが、ポリエステルを単量体に戻す触媒反応を開発したと発表したことが紹介される。	工学府 工学府 安倍亮汰 さん 小峰伸之 助教 平野雅文 教授
19	7月6日	静岡県警察本部ホームページ	WEB ドラレコ映像R4-7 「曲がり角付近ではスピードを落としましょう」	東京農工大学のスマートモビリティ研究拠点が提供した映像資料が放映	工学府 工学府 毛利宏 教授
20	7月7日	8760	WEB 猫の皮膚病で飼いが気が付けるべきこと 予防にはシャンプーよりも病気の原因のブロックが肝心	回答者の獣医師 山本昌彦さんの経歴として東京農工大学 獣医学科卒業と記載される。	卒業生 山本昌彦 さん
21	7月7日	OurAge	WEB 美肌のためだけじゃない！ 全身の健康をサポートする「コラーゲン」の働きとは？	WEBセミナー講師として東京農工大学名誉教授の藤木大三部先生が登場される。	藤木大三部 名誉教授
22	7月7日	大学ジャーナル	WEB プラゴミ問題解決に糸ロ ポリエステルを原料まで戻す完全分解反応を開発	東京農工大学と東京立大学の研究チームが、プラスチック(ポリエステル)を原料の単量体に分解する新しい触媒反応を開発したと紹介される。	
23	7月8日	日刊ケミカルニュース	WEB 横浜ゴムなど サステナブル資源のゴム材料研究が受賞	日本ゴム協会会長として東京農工大学斎藤拓教授の写真が掲載される。	工学府 斎藤拓 教授

No.	掲載年月日	媒体名	記事(番組)表題	記事(番組)概要	記事(番組)関係者等	
24	7月8日	東京新聞	新聞	ユニット「めにかかる」結成 国際派・電楽／スウェーデン人・好青年 落語の力で世界に平和を	秋に東京農工大で公演予定と紹介される。	
25	7月8日	東京新聞	WEB	ユニット「めにかかる」結成 国際派・電楽／スウェーデン人・好青年 落語の力で世界に平和を	秋に東京農工大で公演予定と紹介される。	
26	7月8日	大学受験情報誌 飛翔	雑誌	学長登壇 若者への提言②③ ゼミ・研究室探訪 vol.47	農学研究院 千葉一裕 学長 平原俊 助教 大倉茂 講師	
27	7月9日	読売新聞	新聞	3大学で研究機構設立 農工大、外大、電通大 社会課題解決へ	東京農工大と東京外国語大、電気通信大は3大学による「西東京三大学共同サステイナビリティ国際社会実装研究機構」を設立したと東京農工大大学府中キャンパスにて記者会見したことが紹介される。	千葉一裕 学長
28	7月9日	@DIME	WEB	シニアソムリエまみちやんのイチオシ！水戸市のワイン選手権で決定した「日本で一番納豆に合うワイン」	国際学術誌「バイオケミカル・アンド・バイオフィジカル・リサーチ・コミュニケーションズ」の電子版に、東京農工大などの研究チームが、ワインや納豆に含まれる天然アミノ酸の一種、「5-アミノリブリン酸(5-ALA)」が新型コロナウイルスの感染に強い抑制効果があることを報告したことが紹介される。	
29	7月10日	AERA	WEB	東大・京大「推薦型入試」で合格者を出す高校の秘訣 1万字の卒業論文に課題研究発表も	渋谷教育学園渋谷高等学校の国公立大学への総合型選抜や学校推薦型選抜で合格者を出している大学として東京農工大が記載される。	
30	7月11日	朝日新聞	WEB	大学ランキングや規模以外にも大事 国のファンド支援先めぐり 東京農工大・千葉一裕学長	世界トップレベルの研究力をめざす大学に、国が創設した大学ファンドで支援する制度に申請する方向で検討している東京農工大千葉一裕学長のインタビューが掲載される。	千葉一裕 学長
31	7月11日	NHK:総合テレビ	TV	首都圏ネットワーク	井の頭池井の頭池で異常繁殖する外来種「コカナダモ」についてオンライン・録音によるインタビュー形式にて出演する。	グローバル教育院 片桐浩司 講師
32	7月11日	NHK NEWS WEB	WEB	東京 井の頭公園の池で外来種の水草が急激に増加	井の頭池井の頭池で異常繁殖する外来種「コカナダモ」について水生植物の生態に詳しい東京農工大グローバル教育院専任講師の片桐浩司先生のインタビューが掲載される。	グローバル教育院 片桐浩司 講師
33	7月11日	ASCII	WEB	「ボツンと一軒家」チーフプロデューサーを招き、ICTの力で変革していくスマート林業の可能性を議論するオンラインセミナー開催(7月19日・参加無料)	講師として登壇する大萱直花さんの経歴として東京農工大大学院環境資源学修了と記載される。	卒業生 大萱直花 さん
34	7月11日	EurekAlert!	WEB	New method to produce nano-sized plasma "mist" holds potential for expanded medical use	A research team from Tokyo University of Agriculture and Technology has developed a method to directly generate plasma in the form of a nano-sized mist.	工学府 工学研究院 渡邊良輔 さん 吉野大輔 准教授
35	7月11日	朝日新聞	新聞	大学ランキングや規模以外にも大事 東京農工大・千葉一裕学長 国のファンド支援先めぐり	世界トップレベルの研究力をめざす大学に、国が創設した大学ファンドで支援する制度に申請する方向で検討している東京農工大千葉一裕学長のインタビューが掲載される。	千葉一裕 学長
36	7月12日	日刊工業新聞	新聞	レーザー 創造的分解	「循環型社会に向けプラスチックの創造的分解に挑戦したい」と東京農工大平野雅文教授のインタビューが掲載される。	工学研究院 平野雅文 教授
37	7月12日	日刊工業新聞	WEB	経営ひと言／東京農工大・平野雅文教授「創造的分解」	「循環型社会に向けプラスチックの創造的分解に挑戦したい」と東京農工大平野雅文教授のインタビューが掲載される。	工学研究院 平野雅文 教授
38	7月12日	Science Portal	WEB	ペットボトルを分解する触媒反応を開発 東京農工大など、プラごみ問題への貢献期待	ペットボトルのほかに繊維や食器、自動車部品などに広く使われているプラスチックであるポリエチレンを単量体(モノマー)に戻すことができる触媒反応を開発したと、東京農工大などの研究グループが発表したことが紹介される。	工学府 工学研究院 安倍亮汰 さん 小峰伸之 助教 平野雅文 教授
39	7月13日	日刊自動車新聞	WEB	〈新役員紹介〉マツダ 弘中武都氏	執行役員生産技術・物流担当の弘中武都氏の経歴として東京農工大電子工学科卒業と記載される。	卒業生 弘中武都 さん
40	7月13日	BUSINESS INSIDER	WEB	東京湾のカクタイワン8割にプラ。人も年間5万個摂取？広がるプラスチックの海洋汚染の実象	国内外のプラスチック汚染についての研究を続ける高田秀重・東京農工大教授(環境化学)のインタビューが掲載される。	農学研究院 高田秀重 教授
41	7月13日	あさがくナビ	WEB	若手社員に聞く SDGsに貢献する仕事 サントリーホールディングス(前編) 「水と生きる」を約束 環境に良い活動は全社員の基盤【SDGsに貢献する仕事】	インタビューを受けた香川法子さんの経歴として東京農工大農学部地域生態システム学科卒業と記載される。	卒業生 香川法子 さん
42	7月14日	日刊工業新聞	新聞	サステナ研究・実装 東京外大など3国立大が協定 カルボ生産課題など	東京外国語大学、東京農工大、電気通信大学は国際サステイナビリティの連携を、教育から研究と社会実装に広げる基本協定を結んだと紹介される。	千葉一裕 学長
43	7月14日	静岡新聞	新聞	県警事故防止ムービー カーブ減速、左側維持を	東京農工大のスマートモビリティ研究拠点が提供した映像資料の静止画が紙面掲載され、AR放映	工学研究院スマートモビリティ研究拠点 毛利宏 教授
44	7月15日	GoodMorning	WEB	アフガニスタン元留学生と家族の命を守りたい #アフガン#避難民支援	2002年にアフガニスタン教育支援を開始し、70名もの修士号・博士号取得者を輩出している東京農工大の取り組みが紹介される。	農学研究院 船田良 教授 大川泰一郎 教授 田谷一善 名誉教授 平沢正 名誉教授 島田清 名誉教授 望月貞成 名誉教授

No.	掲載年月日	媒体名	記事(番組)表題	記事(番組)概要	記事(番組)関係者等	
45	7月15日	日本大学	WEB	本法人役員等の決定について	新たに選任された理事の木村順平氏の経歴として東京農工大学大学院農学研究科獣医学専攻修士と記載される。	卒業生 木村順平 さん
46	7月16日	東京新聞	WEB	井の頭池で外来種が2.6倍大繁殖 希少種の水草をほぼ駆逐 「モネの池」の景色一変 都は対策検討	水生植物の生態に詳しい東京農工大学グローバル教育院講師の片桐浩司氏のコメントが紹介される。	グローバル教育院 片桐浩司 講師
47	7月16日	朝日新聞	WEB	(私のThe Best!)草花の世界へ誘った園鑑 植物生態学者・多田多恵子さん	東京農工大学非常勤講師である多田多恵子さんのインタビューが掲載される。	非常勤講師 多田多恵子 さん
48	7月17日	読売新聞	WEB	オミクロン「BA・5」、主な5変異を網羅…さらに感染力高いタイプ登場の可能性も	東京農工大の水谷哲也教授(ウイルス学)によると、細胞に侵入しやすくなったり、抗体から逃れやすくなったりとみられる突起の主な変異は、これまでに5か所特定されているとのコメントが紹介される。	感染症未来疫学研究センター 水谷哲也 教授
49	7月17日	読売新聞	新聞	BA・5 主な5変異網羅 「免疫逃れ」さらに高く?	東京農工大の水谷哲也教授(ウイルス学)によると、細胞に侵入しやすくなったり、抗体から逃れやすくなったりとみられる突起の主な変異は、これまでに5か所特定されているとのコメントが紹介される。	感染症未来疫学研究センター 水谷哲也 教授
50	7月18日	NHK:総合テレビ	TV	NHK学生ロボコン	ロボット研究会R.U.R.が出場し、特別賞「ローム株式会社賞」を受賞したNHK学生ロボコン2022が放映される。	ロボット研究会R.U.R
51	7月18日	日刊ゲンダイDIGITAL	WEB	森保J中盤の要MF田中碧が「高い発信力」を身に付けた原点とW杯での可能性	U-12(12歳以下)監督を皮切りにU-18時代まで関わってきた恩師・鄭頼康嗣(52=J3テグバジャローロ宮崎監督)の経歴として東京農工大学卒業と記載される。	卒業生 鄭頼康嗣 さん
52	7月18日	朝日新聞	WEB	雑草の花や葉から「草となり」を知る 植物生態学者・多田多恵子さん	東京農工大学非常勤講師である多田多恵子さんのインタビューが掲載される。	非常勤講師 多田多恵子 さん
53	7月19日	朝日新聞	新聞	東京外語・東京農工・電気通信 社会問題の解決へ 国立3大学 新組織	多摩地域にある東京外国語、東京農工、電気通信の国立3大学が、連携して新たな組織を設置したと紹介される。	千葉一裕 学長
54	7月19日	朝日新聞	WEB	社会問題の解決へ 東京外語・東京農工・電気通信の3大学が連携組織	東京都西部の多摩地域にある東京外国語、東京農工、電気通信の国立3大学が、連携して新たな組織を設置したと紹介される。	千葉一裕 学長
55	7月19日	朝日新聞	WEB	ビル林の都心、緑残る多摩 都内「ゼロカーボン」宣言自治体の戦略	府中市は昨年12月、協働を目的に東芝府中事業所やサントリービルなど地域を代表する企業4社、東京農工大学と地域協定を結んだと紹介される。	
56	7月19日	健康産業新聞	WEB	日本黒酢研究会、3年ぶりの開催 黒酢の肥満抑制など発表	壺つくり黒酢の研究発表で、東京農工大学大学院教授の蓮見恵司氏が、梅えがおと共同で、「脂肪細胞分化を抑制する黒酢メラノイジン」で発表を行ったと紹介される。	農学研究院 蓮見恵司 教授
57	7月19日	TECHABLE	WEB	田んぼの厄介ごとを「アイガモロボ」が泳いで解決。元・日産技術者がめざす農業の未来	東京農工大学から「ベンチャー企業として受け入れる」という話をいただいたと紹介される。	
58	7月19日	NHK:Eテレ	TV	キュレーターバトル	「ナゾすぎるアート」をテーマにした放送回で、東京農工大学科学博物館のヘチマタウンでできたベストが放送される。	科学博物館
59	7月20日	織研新聞	新聞	東京農工大らの研究グループ ポリエステル分解する触媒反応発見 ケミカルサイクルに適用 低コストの新技術	東京農工大学大学院の安倍亮汰氏、小峰伸之助教、平野雅文教授らの研究チームは、ポリエステルを触媒反応によってモノマーに戻す技術を開発したと紹介される。	工学府応用化学専攻 工学研究院 安倍亮汰 さん 小峰伸之 助教 平野雅文 教授
60	7月20日	FQ Kids Learning	WEB	昆虫好きの子供にオススメ! 世界各地の“擬態姿”を大型パネルで楽しめる写真展開催	昆虫写真の第一人者・海野和男氏の経歴として東京農工大学の日高敏隆研究室で昆虫行動学を学んだことが紹介される。	卒業生 海野和男 さん
61	7月20日	AERAdot.	WEB	都会にすむタヌキやアナグマは「早食い」だった! 最新研究でわかった知られざる生態とは?	東京農工大学大学院特別研究生の大杉滋さんと小池伸介教授らの国際共同研究チームは、「山間部の森林」と、住宅街に接した「都市の森林」にすむタヌキとアナグマの食事のしかたを調査して、興味深い事実を明らかにしたと紹介される。	グローバルイノベーション研究院 小池伸介 教授 大杉滋 さん
62	7月20日	日本経済新聞	WEB	農業活性化にアイガモロボ×有機米 秋田の生産法人	東京農工大発ベンチャー、有機米デザインが開発した抑草ロボット(アイガモロボ)を使用したことが紹介される。	
63	7月21日	8760	WEB	犬の耳がらにおったら要注意! 外耳炎の可能性も 予防のための耳そうじのやり方	回答者の獣医師 山本昌彦さんの経歴として東京農工大学獣医学科卒業と記載される。	卒業生 山本昌彦 さん
64	7月21日	毎日新聞	WEB	ワクチンで拡大防げる? 新型コロナ「BA・5」今わかっていること	コロナウイルスに詳しい水谷哲也・東京農工大教授(ウイルス学)の「昨夏のデルタ株による流行まではワクチンによって感染者をコントロールできたが、いまは難しくなっている。これからは飲み薬が、より重要な役割を果たすのではないか」とのコメントが紹介される。	感染症未来疫学研究センター 水谷哲也 教授
65	7月21日	テレビ朝日	TV	グッドモーニング	井の頭池井の頭池で異常繁殖する外来種「コカナダモ」についてオンラインによるインタビュー形式にて出演する。	グローバル教育院 片桐浩司 講師
66	7月21日	みんなの趣味の園芸	WEB	育てて楽しい、食べておいしいブドウの魅力&ギモン。伴 琢也さんにもっと聞いてみました!【趣味の園芸3月号こぼれ話・前編】	育てて楽しい、食べておいしいブドウの魅力のほか、「教えて伴さん」のコーナーで紹介しきれなかったユーザーさんからの質問への回答が紹介される。	農学部附属広域都市圏フィールドサイエンス教育研究センター 伴 琢也 准教授
67	7月21日	趣味の園芸	雑誌	ブドウはビギナーに魅力的な果樹!	ブドウのエキスパートである伴先生が、ブドウの魅力語り、園芸ビギナーのお悩みに対するアドバイスが掲載される。さらに、シャインマスカットの栽培について詳細に解説する。	農学部附属広域都市圏フィールドサイエンス教育研究センター 伴 琢也 准教授

No.	掲載年月日	媒体名	記事(番組)表題	記事(番組)概要	記事(番組)関係者等
68	7月22日	タウンニュース	WEB メカデザイナー宮武さん 谷戸拠点に創作・後進育成	宮武一貴さんの経歴として東京農工大学大学院在学中にデザイン会社を設立したことが紹介される。	卒業生 宮武一貴さん
69	7月22日	毎日新聞	新聞 新型コロナ「BA・5」にワクチンは？ 感染 抑止、重症化は予防	「『BA・5』は、これまでの変異株や派生型の中でも多くの変異がある」とコロナウイルスに詳しい水谷哲也・東京農工大教授(ウイルス学)のコメントが紹介される。	感染症未来疫学研究センター 水谷哲也 教授
70	7月22日	週刊アスキー	WEB 【8/9現地開催】事業切り出し手法カーブ アウトの可能性を探るセミナー	講師である木下太郎氏の経歴として東京農工大学大学院修士課程(応用化学専攻)を修了と掲載される。	卒業生 木下太郎さん
71	7月22日	The Mainichi	WEB As BA.5 spreads in Japan, vaccines prevent severe COVID but don't curb infections	"BA.5 has many mutations compared to previous variants and subvariants," says Tetsuya Mizutani, professor of virology at Tokyo University of Agriculture and Technology, an expert on the coronavirus.	感染症未来疫学研究センター 水谷哲也 教授
72	7月22日	Samachar Central	WEB Scientists expand entomological research using genome editing	The team, with scientists from Hiroshima University, Tokyo University of Agriculture and Technology, and RIKEN Center for Integrative Medical Sciences, has published their Fanflow4Insects method on June 27 in the journal Insects.	グローバルイノベーション研究院 坂本卓磨 特任助教 天竺桂弘子 教授
73	7月22日	NEWS MEDICAL LIFE SCIENCE	WEB Using genome editing to expand the possibilities of entomological research	The team, with scientists from Hiroshima University, Tokyo University of Agriculture and Technology, and RIKEN Center for Integrative Medical Sciences, has published their Fanflow4Insects method on June 27 in the journal Insects.	グローバルイノベーション研究院 坂本卓磨 特任助教 天竺桂弘子 教授
74	7月22日	Phys.Org	WEB Scientists expand entomological research using genome editing	The team, with scientists from Hiroshima University, Tokyo University of Agriculture and Technology, and RIKEN Center for Integrative Medical Sciences, has published their Fanflow4Insects method on June 27 in the journal Insects.	グローバルイノベーション研究院 坂本卓磨 特任助教 天竺桂弘子 教授
75	7月23日	日本経済新聞	WEB バナナに「絶滅」危機 枯死病が猛威、ワク チンを早く 科学の絶景	有江教授らが練る戦略の1つが「ワクチン」の実現であり、23年度から東京農工大学が率いる日本側とベルギー側の国立・モリナ農業大学などが診断や土壌管理といった対策の充実に挑む予定であることが紹介される。	農学研究院 有江力 教授
76	7月23日	福山大学	WEB 「新しい教科書『哺乳類学』の刊行」のプ レスリリースについて	新しい教科書『哺乳類学』において、序章、第Ⅲ部、終章、あとがきを小池伸介教授が担当していることが紹介される。	グローバルイノベーション研究院 小池伸介 教授
77	7月23日	REAL NEWS ON-LINE!	WEB 科学者はゲノム編集を使用して昆虫研究を 拡大します-ScienceDaily	広島大学大学院統合生命科学研究科の坊屋秀雅特任教授は、理化学研究所生命医科学研究センターの粕川雄也チームリーダー、東京農工大学グローバルイノベーション研究院の坂本卓磨特任助教、天竺桂弘子教授と共同で、昆虫の遺伝子機能アノテーションのワークフロー「Fanflow4Insects」を開発したことが紹介される。	グローバルイノベーション研究院 坂本卓磨 特任助教 天竺桂弘子 教授
78	7月24日	Nation World News	WEB Scientists expand entomological research using genome editing	The team, along with scientists from Hiroshima University, Tokyo University of Agriculture and Technology, and the RIKEN Center for Integrative Medical Sciences, have published their FanFlow 4 insect method on June 27 in the journal Pest.	グローバルイノベーション研究院 坂本卓磨 特任助教 天竺桂弘子 教授
79	7月24日	日本経済新聞	新聞 科学の絶景 バナナを脅かす「絶滅」危機 枯死病が猛威、ワクチン研究も	有江教授らが練る戦略の1つが「ワクチン」の実現であり、23年度から東京農工大学が率いる日本側とベルギー側の国立・モリナ農業大学などが診断や土壌管理といった対策の充実に挑む予定であることが紹介される。	農学研究院 有江力 教授
80	7月25日	Genetic Engineering & Biotechnology News	WEB Insect Functional Genomics Workflow Expands Editing Possibilities	Scientists at Hiroshima University, Tokyo University of Agriculture and Technology, and the RIKEN Center for Integrative Medical Sciences, have developed a workflow process called Fanflow4Insects to annotate the function of insect genes that makes use of transcribed sequences and reference genomes and protein sequence databases. Using Fanflow4Insects, the group has annotated gene functions of the Japanese stick insect and the silkworm.	グローバルイノベーション研究院 坂本卓磨 特任助教 天竺桂弘子 教授
81	7月25日	list23	WEB The Insect Functional Genomics Workflow opens up new editing possibilities	Scientists from Hiroshima University, Tokyo University of Agriculture and Technology, and the RIKEN Center for Integrative Medical Sciences, have developed a workflow process called Fanflow4Insects to annotate insect genes that makes use of transcribed sequences and reference genomes and protein sequence databases.	グローバルイノベーション研究院 坂本卓磨 特任助教 天竺桂弘子 教授
82	7月25日	MORNINGSTAR	WEB 中越バ、CNFを用いた新たなプラスチック再 生技術の社会実装を目指す取り組みを 開始	東京農工大学に寄附講座を開設し、セルロースナノファイバー(CNF)を用いたプラスチック再生技術の社会実装を目的とした取り組みを開始したと発表されたことが紹介される。	農学府・農学部 環境循環材料 科学講座
83	7月25日	MINKABU	WEB 中越バはしっかり、プラ再生技術の社会実 装を目的とした取り組みを開始	東京農工大学に寄附講座を開設し、セルロースナノファイバー(CNF)を用いたプラスチック再生技術の社会実装を目的とした取り組みを開始したと発表されたことが紹介される。	農学府・農学部 環境循環材料 科学講座

No.	掲載年月日	媒体名	記事(番組)表題	記事(番組)概要	記事(番組)関係者等	
84	7月25日	みんなの経済新聞	WEB	府中の観光物産館で「夏のフェスタ」地元農産物やご当地アイスのセールなど	機械を使わないことによるCO2削減や東京農工大学(府中市晴見町3)との連携事業など、東芝府中事業所の取り組みをパネルで紹介することが紹介される。	
85	7月25日	調布経済新聞	WEB	府中の観光物産館で「夏のフェスタ」地元農産物やご当地アイスのセールなど	機械を使わないことによるCO2削減や東京農工大学(府中市晴見町3)との連携事業など、東芝府中事業所の取り組みをパネルで紹介することが紹介される。	
86	7月25日	高校生新聞 ONLINE	WEB	2022年度国立大学オープンキャンパス日程一覧	東京農工大学のオープンキャンパス日程が紹介される。	
87	7月25日	NHK:Eテレ	TV	キュレーターバトル	「ナノすぎるアート」をテーマにした放送回で、東京農工大学科学博物館のヘチマタウンでできたベストが放送される。	科学博物館
88	7月26日	Reライブ.net	WEB	腸内フローラ検査「D判定」の理由 食物繊維不足、加齢の可能性 腸内細菌調べました 第3回 対策編	辨野義己氏の略歴で「東京農工大学大学院獣医学専攻をへて理化学研究所へ」と紹介される。	卒業生 辨野義己さん
89	7月26日	株式新聞	WEB	中越パ、CNFを用いた新たなプラスチック再生技術の社会実装を目指した取り組みを開始	東京農工大学に寄附講座を開設し、循環型資源であるセルロースナノファイバー(CNF)を用い、新たなプラスチック再生技術の社会実装を目的とした取り組みを開始したと発表したことが紹介される。	農学府・農学部 環境循環材料科学講座
90	7月26日	加工技術研究会	WEB	【CNF】中越パルプ工業、東京農工大に寄附講座を開設し再生プラスチックの循環型社会実装への取り組みを開始	東京農工大学に寄附講座を開設し、循環型資源であるセルロースナノファイバー(CNF)を用い、新たなプラスチック再生技術の社会実装を目的とした取り組みを開始したと発表したことが紹介される。	農学府・農学部 環境循環材料科学講座
91	7月26日	日刊工業新聞	新聞	深層断面/素材各社、パワー半導体ウエハー素材技術に商機 電力低減ニーズ進む	酸化ガリウム(Ga2O3)は、情報通信研究機構(NICT)と東京農工大学、タムラ製作所などの研究チームが、パワーデバイス向けエビウエハーを世界で初めて開発した「日本発」の材料であると紹介される。	
92	7月27日	日本農業新聞	新聞	生かせ！未利用資源⑤ タンパク質代替有望 昆虫飼料実用化へ研究中	東京農工大学は3月、採卵鶏の飼料としてコオロギを与える試験を行ったことが紹介される。	農学研究院 鈴木丈詞 准教授
93	7月27日	日刊工業新聞	新聞	東京農工大が野口酒造と協定 東京産米で日本酒	東京農工大学大学院農学研究院と野口酒造店は、日本酒造りの地域連携や事業化について基本協定を結んだと紹介される。	農学研究院 大川泰一郎 教授
94	7月27日	NHK NEWS WEB	WEB	科学の楽しさ伝える「サイエンススクール教室」郡山	講師を務める東京農工大学の大学院生がベクテンには糖や酸を加えると固まる性質があることを説明したと紹介される。	
95	7月28日	ニュースイッチ	WEB	パワー半導体ウエハー素材技術に新たな商機、素材メーカーが「SiC」「GaN」で成長狙う	酸化ガリウム(Ga2O3)は、情報通信研究機構(NICT)と東京農工大学、タムラ製作所などの研究チームが、パワーデバイス向けエビウエハーを世界で初めて開発した「日本発」の材料であると紹介される。	
96	7月28日	読売新聞	新聞	痛くない注射 開発期待 貼るワケチン 針使わず	集束ジェットによる革新的な無針注射技術基盤について紹介される。	工学研究院 田川義之 教授
97	7月28日	テレビ東京	TV	ワールドビジネスサテライト	工学研究院 先端機械システム部門の水内郁夫教授の研究室で開発された「タコ足ロボット」について紹介される。	工学研究院 水内郁夫 教授
98	7月28日	テレビ東京	WEB	【トシたま】タコ型ロボット	タコ型ロボットOCTOの開発者として東京農工大学と紹介される。	
99	7月28日	EurekAlert!	WEB	Decoding "photoplethysmograms" to broaden the scope of health monitoring technologies	Assistant Professor Sviridova holds a PhD from the Tokyo University of Agriculture and Technology. *Nina Sviridovaさんの経歴として東京農工大学で博士号取得したことが紹介される。	卒業生 Nina Sviridovaさん
100	7月30日	毎日新聞	WEB	第二の人生は福島とブータンの懸け橋に 元県職員、きのこ栽培指導へ	国際協力機構(JICA)協力隊員の熊田淳さんの経歴として東京農工大大学院博士課程修了と紹介される。	卒業生 熊田淳さん
101	7月30日	毎日新聞	WEB	JICA協力隊員 郡山の熊田淳さん ブータンとの「懸け橋」に 現地で「きのこ栽培」指導へ /福島	国際協力機構(JICA)協力隊員の熊田淳さんの経歴として東京農工大大学院博士課程修了と紹介される。	卒業生 熊田淳さん
102	7月31日	日本農業新聞	新聞	四季	く睡蓮の円錐形の蓋浮き池にざぶざぶと鎮洗ふなり>歌人の石川不二子が東京農工大学在学中に詠んだ歌が紹介される。	卒業生 石川不二子さん
103	7月31日	NHK:総合テレビ	TV	週刊まるわかりニュース 「ミカゲ、好奇心！」	昨年9月に発表した「送電線下の蝶」、また今年5月に発表した「閉鎖されたゲレンデにおける蝶」の発表を軸に「自然と共生することの大切さ」「これらの発表を通じ、種の保存など将来のように生かすことができるのか」などが紹介される。	グローバルイノベーション研究院 小池伸介 教授